

第2学年 社会科学習指導案

菊池市立七城中学校

指導教諭 西田 拓人

1 単元名 「明治維新」(教育出版 P.168～173)

2 単元の目標

- 新政府による政治の改革や、富国強兵・殖産興業の政策、文明開化の動きについてとらえ、明治維新により近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解することができる。
(意識及び技能)
- 明治時代の菊池市(七城町)の養蚕を通して殖産興業が人々の生活に与えた影響について考察し、表現することができる。
(思考力・判断力・表現力等)
- 現代の世界情勢や国内政治による国民の生活の変化に着目し、持続可能な社会を視野に課題を立て追究することができる。
(主体的に学習に取り組む態度)

3 単元について

(1) 教材観

中学校学習指導要領社会科歴史的分野「C(1)ア(i) 開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策・文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解すること。イ(i)大観して時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現すること」を受けて、本単元は設定されている。

本単元の設定により、廃藩置県、学制・兵制・税制の改革、身分制度の廃止など、明治の政府の諸改革の目的や意義、近代化がもたらした文化への影響について理解することができる。また、近代国家を形成していった政府や人々の努力と国民の暮らしの変化について気付くことができる。さらに、明治維新という近世から近代への転換の様子を、歴史的な見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、その結果を言葉や図などで表わすなどの活動で、社会の変化に主体的に対応して生きる能力、自らの考えを分かりやすく他者に伝える表現力などを育成することができる。

七城町の養蚕を取り上げることにより、身近な地域への関心を高め、地域の具体的な事柄とのかかわりの中で我が国の歴史を理解するとともに、歴史の学び方を身に付けさせることができる。また、自分と世界との関係、現代の政治とのつながりを考察し、持続可能な社会の実現を視野に、自分が生活する地域で見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養い、地域社会づくりに参画する能力を養うことのできる単元である。

(2) 生徒観

4月に実施した菊池市学力・学習状況調査の社会科の結果を見ると、全国平均とほぼ同程度で概ね良好な状況ではあるが、観点別では、「思考・判断・表現」力を高めることに課題がある。

i-checkからは、「授業や日常生活で不思議や疑問を持つ」「自分で計画を立てて学習する」「予

習・復習をする」「学校の授業以外に学習をする」について肯定的な回答の割合が低いことが分かった。生徒たちは、課題解決のための「調べる」学習に対して意欲的に取り組むことができる。一方、調べたことを文章でまとめたり、説明したりすることには苦手意識を持っている。小学校での歴史学習、昨年度からのSDGsの視点による諸活動で、本単元に関わる経験をしており、地域の歴史・文化・産業や持続可能な社会づくりに対する学習意欲がうかがえる。

(3) 指導観

グローバル化、少子高齢化、情報化の進展、絶え間ない技術革新等、とりわけ新型コロナウイルス感染拡大により、社会構造や雇用環境は大きく、そして急速に変化しており、予測が困難な時代となっている。このような時代の中で、様々な情報や出来事を受け止め、主体的に判断しながら、自分自身を社会の中でどのように位置付け、社会をどう描くかを考える力、そして他者と一緒に生き、諸課題を解決していく力が必要とされる。したがって、本単元では小学校での学習を基礎に、次の2点を大事にして授業を展開する。①明治時代の七城町の養蚕に着目し、明治時代の人々の知恵・工夫・努力、思いや願いを理解する。②政治と国民の暮らしとの関係を現代社会と重ね、未来に向けた社会を構想し、課題解決しようとする力を育てる。また、他教科で身に付けた知識やスキルを使う場面も設定するなど、他教科との連携を通して学びをより深めたい。

(4) ESDとの関連

①本学習で働かせるESDの視点（見方・考え方）

- ・「Ⅱ相互性」：七城町の養蚕は、欧米諸国の動き、明治政府の諸政策、新政府への国民の期待、そして七城町の人々の豊かな暮らしを求める思いなど、多種多様な社会的現象（自然・文化・社会・経済）が互いに働き掛け合って起きている。
- ・「Ⅵ責任性」：安心・安全で、より豊かな暮らしが後世に続くよう、七城町の主産業である農業の発展のために、人々が協力し合い、試行錯誤が繰り返されてきた。

②本学習を通して育てたいESDの資質・能力

- ・「多面的」：七城町における養蚕の普及・発展と世界情勢、明治政府の富国強兵諸政策、七城町の人々の当時の暮らしとのつながりや関わりを考察する。
- ・「関連」：七城町の養蚕と明治維新との関連と同様に、世の中の様々なできごとや自分のみのまわりのできごとは、ひと・もの・こと・社会・自然などがつながり、関わり合っていることを理解する。
- ・「参加」：ひと・もの・こと・社会・自然などと自分とのつながりや関わりに関心を持ち、自分も社会（菊池市・七城町）の一員であることの自覚を高める。そして、人口減少と高齢化の課題を抱える菊池市の「癒しの里菊池」づくりに参画していく。

③本学習で変容を促すESDの価値観

- ・「世代間の公正」：農業を主産業とする七城の人々の、より豊かな暮らしを求める知恵・工夫、努力を未来にもつなぎたい。

- ・「自然環境、生態系の保全重視する」：七城町の豊かな自然は、何もせず放っておいては持続しない。自然環境を守るために、身のまわりのできることを探し、行動していく。
- ・「幸福感を大切にする」：いつの時代も、だれもが幸せに生きたいという願いを持っている。その願いは、お互いに尊重していきたい。

④達成が期待されるSDGs

- ・「8 働きがいも経済成長も」：菊池市・七城町の「強み」を活かした経済発展をめざす。
- ・「11 住み続けられるまちづくりを」：菊池市・七城町の課題を把握し、人に学び、人とつながり、まちづくりに参画していく。

4 単元の評価規準

| (ア) 知識及び技能 | (イ) 思考力・判断力・表現力等 | (ウ) 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|
| ①富国強兵・殖産興業政策・文明開化の風潮などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報についてまとめ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化したことを理解している。 ②明治時代の七城町では養蚕が盛んに行われていたことを理解している。 | ①明治政府の諸改革の目的に着目して、事象を相互に関連付けるなどして、明治政府の諸改革が政治や文化、人々の生活に与えた影響及び現代社会とのつながりについて考察し、表現している。 ②明治政府の諸改革と七城町における養蚕の広がりとの関連について考察し、表現している。 | ①明治政府の諸改革が政治や文化、人々の生活に与えた影響及び現代社会とのつながりについて、主体的に追究しようとしている。 ②七城町の養蚕について関心を高め、明治時代により豊かに暮らそうとする人々の知恵や工夫、努力について、持続可能な地域づくりを視野に、主体的に追究しようとしている。 |

5 単元の指導計画（全5時間）

| 主な学習活動 | 学習への支援 | 評価(△)・備考 |
|---|---|----------------------------------|
| 1 資料から、明治時代を特色づける、政治・社会・文化に関わる事象を見出し、探究課題を立てる。 ・明治維新は小学校でも学習したな。 ・七城町でも蚕を育てていたんだな。 ・明治維新と養蚕とどのような関係があるのだろうか。 | ○年表・地図・写真・グラフ・図などの資料から、明治維新のあらましや人々の生活の変化に対する興味・関心を高める。 ○蚕・繭玉・生糸を提示し、明治維持と七城町の養蚕との関連を考えさせる。 ○デジタルホワイトボードによる協同活動を行う。 | (ア) ②(知識・技能) (ウ) ②(主体的) |
| 2 探究課題を確認し、課題に対する予想を立てる。 | ○探究課題を提示する。 明治維新と七城町の養蚕はどのような | |

| | | |
|---|---|---|
| <p>・まゆを作って売っていたのかな。</p> | <p>関係があるのだろうか？</p> | |
| <p>3</p> | <p>○気づきや疑問を自由に出し合わせ、ペア・グループでの教え合い、考え合い、伝え合いなどの場面をつくる。</p> <p>○自分の考えだけでなく、学級の仲間の考えと関わり、表現方法を学び合い、学習意欲を高めて認識を深める。</p> <p>○学習意欲はあるが課題把握に時間がかかる生徒、書くことや作業を面倒だと考える生徒、課題や作業の目的は理解しているが取りかかりが遅い生徒には、早い段階で机間指導を行い、ヒントカードを見せたり、学習活動を細かく分けたりするなどの支援を行う。</p> | <p>(イ) ① (思・判・表)</p> <p>(ウ) ① (主体)</p> |
| <p>4 G Tから、七城町の農業(米作り)や養蚕について話を聴く。</p> | <p>○課題に対する自分の考えを出し合い、G Tと対話しながら、さらに考察を深め、整理・まとめるようにする。</p> | <p>(ウ) ① (主体) (イ) ② (思・判・表)</p> |
| <p>5 前時までの学習をふまえ、「単元を通した学習課題」に対する、自分の考えをまとめる。</p> <p>6 単元を振り返る。</p> | <p>○他者5名以上に自分の考えを伝えるようにする。</p> <p>○学制、徴兵令、地租改正などの明治政府の諸政策も国民の暮らしに影響があったことを気付かせる。</p> <p>○現代の世界情勢や国内の政治は、私たちと無関係ではないことに気付かせる。</p> <p>○本時で習得した知識、気づいたこと、新たな疑問、さらに調べたいことを書かせる。</p> <p>○他者と「ふり返し」を共有し、次の学びへの意欲を高める。</p> <p>○本時で働かせた力・鍛えた力を確認する。</p> | <p>(イ) ①② (思・判・表) (ウ) ①② (主体) (ア) ① (知識・技能)</p> |